

かわらがわ

川原川総合流域防災事業による 「復興かわづくり」

岩手県 沿岸広域振興局土木部
大船渡土木センター 河川港湾課
主任 原田 雅仁

Iwate river
I water iv
♥ water IV

～川原川の4つの水辺～

1. 川原川(かわらがわ)は

二級河川気仙川水系川原川

岩手県沿岸最南端の陸前高田市の中心市街地を貫流し、古川沼を経て本川である気仙川と合流し広田湾に流れる 流域面積 11.72km²の二級河川

【事業】事業名：総合流域防災事業

期 間：平成24年～令和2年度

総事業費：約19億円

施工延長：約1.2km

【計画】計画規模 1/30、計画高水流量 150m³/s（気仙川合流点）

平成23年3月11日、東日本大震災において、川原川を含む中心市街地に津波が来襲し甚大な被害を受ける



2. 川原川の復興かわづくり

・陸前高田市復興まちづくり計画

→新たな中心市街地は盛土造成する

→川原川の周辺は河川公園として

河川改修と一体的に整備する

(下流は復興祈念公園に繋がる)

⇒本事業では、川原川の歴史や景観に
配慮し、人々の記憶に残る「川らしい川」
をつくることを目的とする

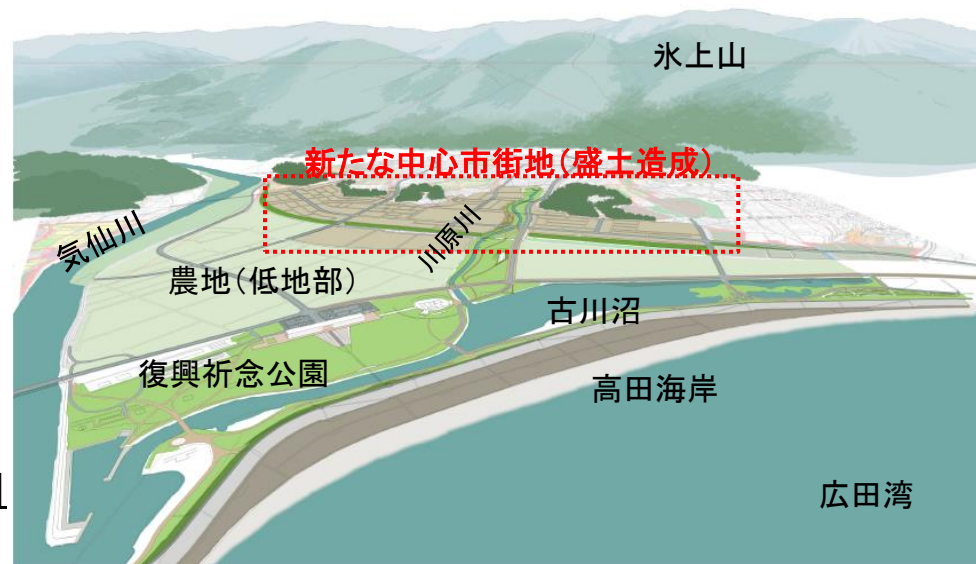
「復興まちづくり」⇔「復興かわづくり」

・「多自然川づくり」※を踏まえた川原川における川づくり

※河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも
配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境、並びに多様な河川
風景を保全あるいは創出するために、河川の管理を行うこと

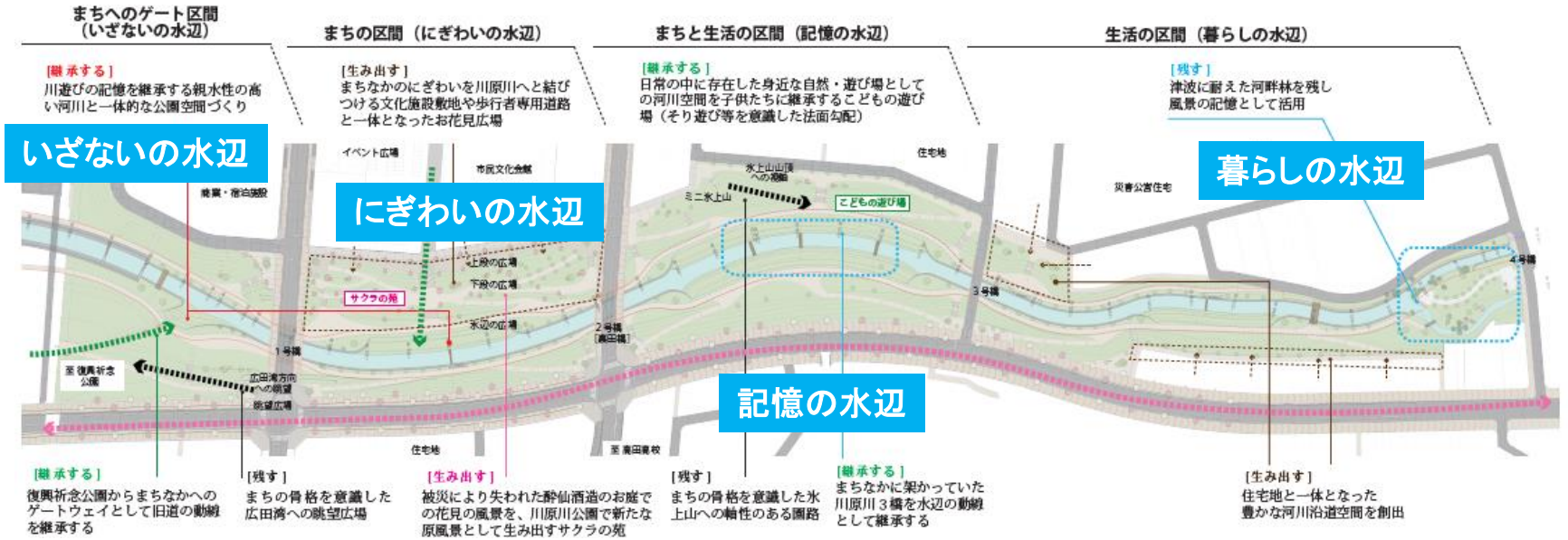


高田の「復興まちづくり」と足並みをそろえた 川原川の「復興かわづくり」

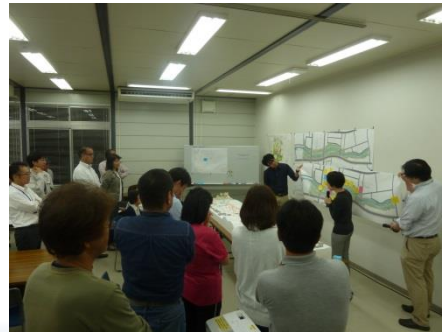


3. 公園計画と一体的な河川空間の整備

・川原川公園計画において、区間毎に水辺のテーマを設定

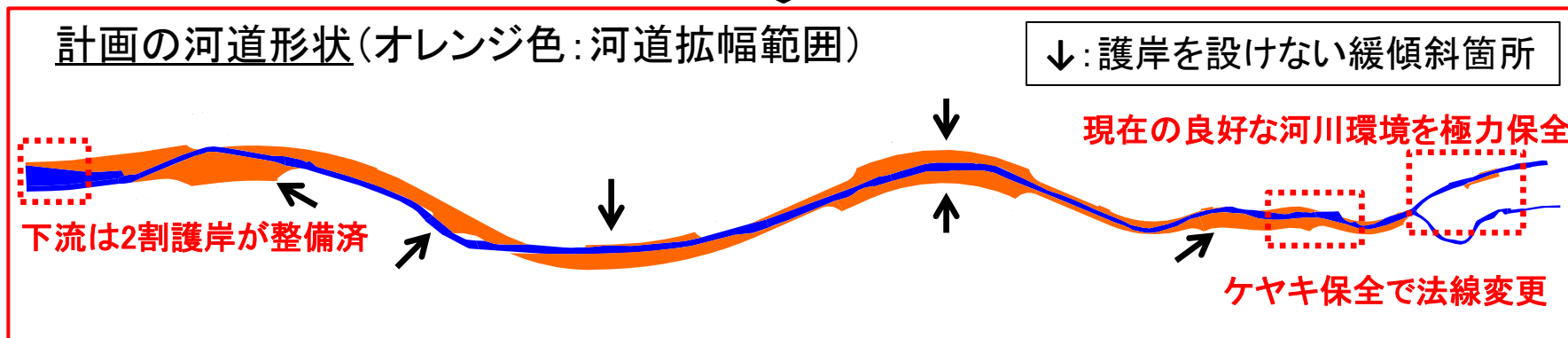
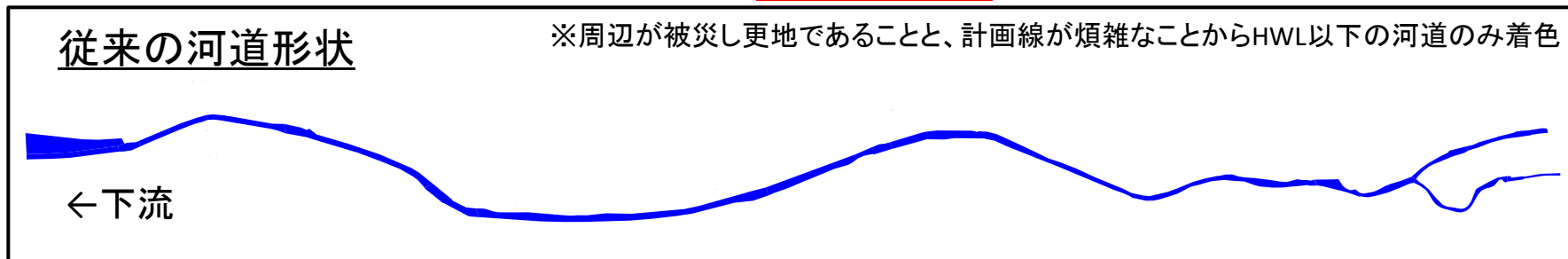


・河川及び公園整備の計画案について住民参加のワークショップを開催
 → 川原川の思い出を語る(せき止めて魚とり、消防訓練、サケ遡上、蛍鑑賞)

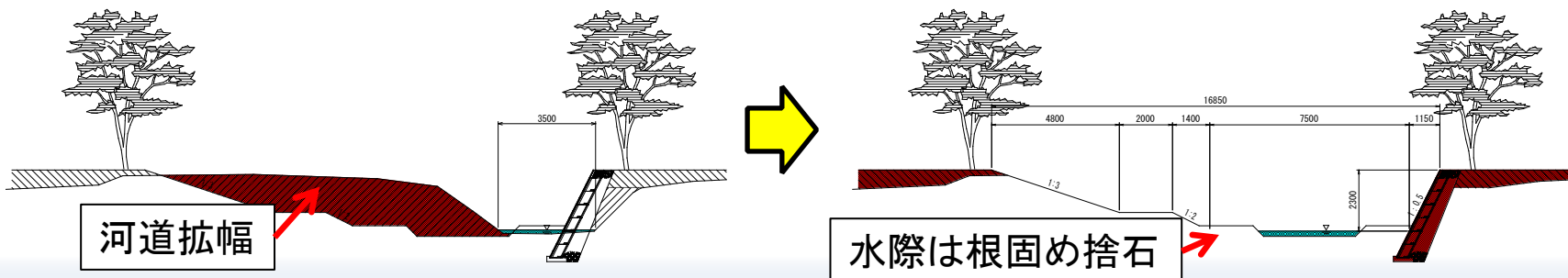


4. 現況流路を基本とした平面計画の策定

・現況流路を基本とした平面計画とし、**緩傾斜河岸**を設け親水性を確保



標準横断面図

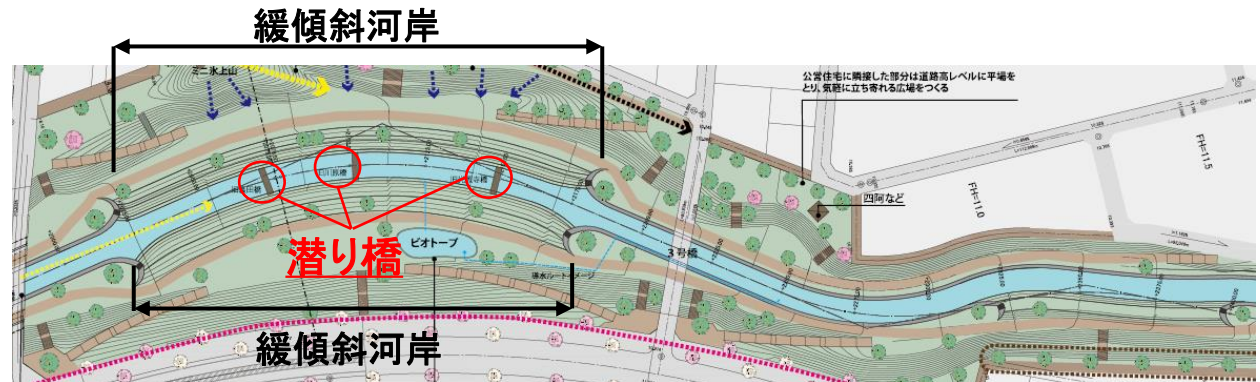


5. 園路と河川管理用通路の連続性・回遊性の確保

・潜り橋、階段工による公園内の回遊性を確保

→川原川公園を含めた水辺の空間を広く利用できるよう、両岸を繋ぐ潜り橋と護岸部には階段を整備 ※潜り橋箇所は掘込み、背後地が公園

水辺の動線



整備状況

床版は木材を使用

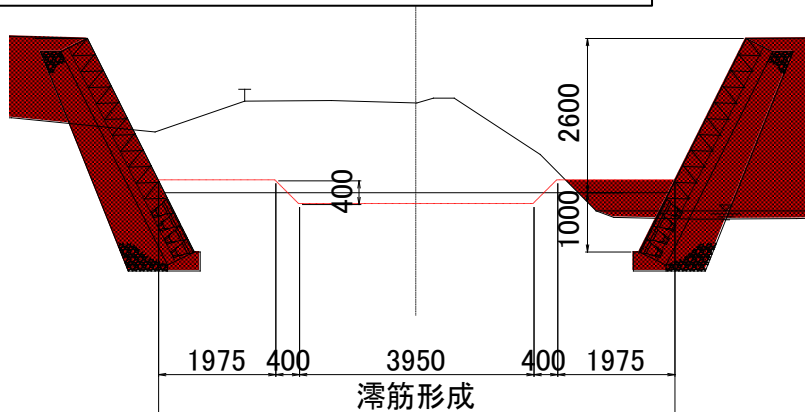
利用イメージ



6. 河道内の滞筋形成及び河岸・水際部の処理①

- 河道内に**低低水路**を設け、**自然の力で水際が形成**されることを期待

埋戻し後にh=40cmの低低水路を設ける



良好な水際が形成



施工直後

H30.2.23撮影



出水後

H30.4.19撮影



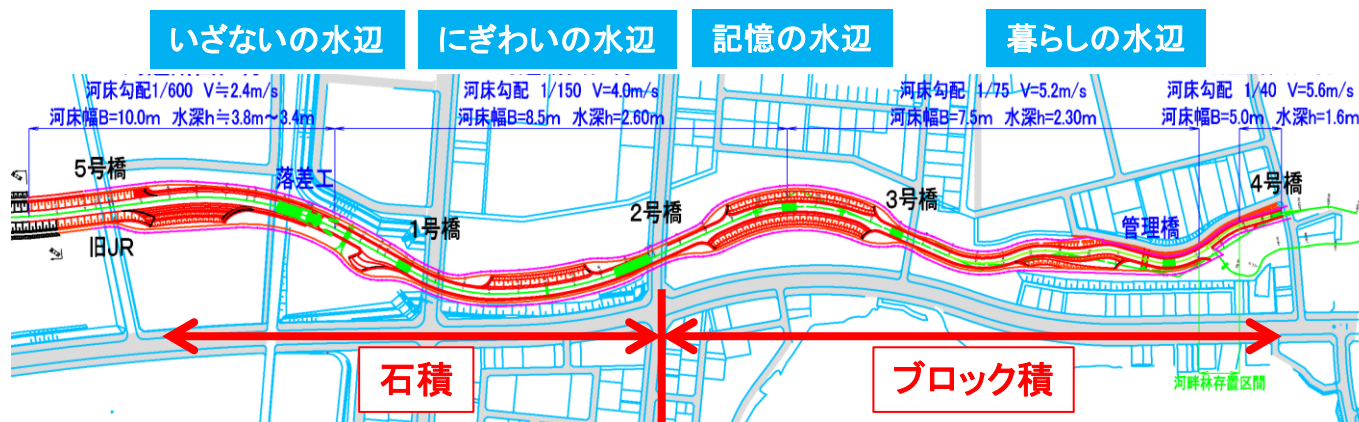
H30.7.26撮影



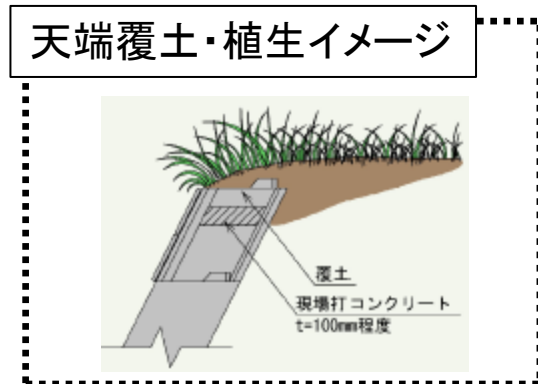
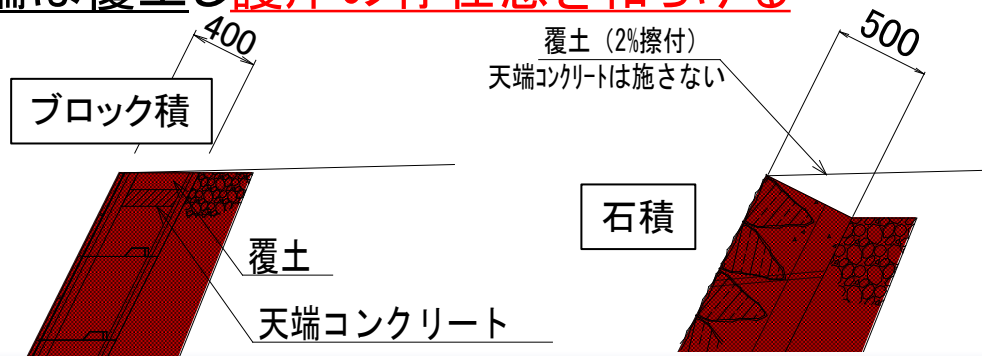
流水の作用で低低水路が崩れて馴染む

7. 河川景観に配慮した護岸整備①

- ・背後地が盛土造成される区間は余裕高を設けない（護岸高が低くなる）
- ・公園整備の水辺のテーマに合せ、人々の集まりが見込まれる区間は護岸の見えを重視した石積、その他区間はブロック積とした（曲線部は石積）



- ・ブロック積は天端コンを10cm程度下げ、高さ調整は護岸下端で行う
- ・天端は覆土し護岸の存在感を和らげる



7. 河川景観に配慮した護岸整備②

- ・川原川には従来から石積護岸が整備されており、**震災前の記憶を再現**する水辺空間の整備のために、川原川公園の中心部には石積護岸を整備



8. 河川改修後の変化

・バーブエ



- ・施工後の出水により自然な水際部が形成され、水際植生も繁茂
→護岸の見えが小さくなり、**周辺景観に溶け込んできた**



9. 整備後の利用状況等②

保育園児によるイワナの放流



保育園児の魚取り



保育園児の魚取り



保育園児の川遊び



9. 整備後の利用状況等③

「だいすき かわらがわ」

1. 僕らが住んでる高田の町に 素敵な公園があります
魚が泳ぎ バッタが飛んで もこもこ広がるクローバー
今日はどんな楽しいことが
待っているかな ワクワクするなあ（イエーイ！）
手をつないで みんなで行こう 大好きな 川原川
2. たんぽぽ流して釣りごっこ 川に入って生き物探し
ふね流し 草すべり ドングリ拾いもできるんだ
秋には鮭が泳いでいるよ
長い旅から帰ってきたよ（おかえりー！）
手をつないで 応援しよう つながっていく いのち
3. 川原川で遊んでいると あっという間に時間が過ぎる
まだまだいたい 帰りたくない 明日もあさってもまた来たい
保育所までの長い坂道
気合をいれて歩いていくぞ（オー！）
手をつないで みんなで帰ろう また来るよ 川原川

保育園児が作成した紙芝居



高田保育所 保育目標
1 生命を大切にする子ども 2 健康で明るい子ども 3 自分で考え、判断し行動する子ども 4 心豊かな子ども



令和4年5月13日
高田保育所だよりNo.3
文責：熊谷

げんき 元気 勇気 思いやり

保育所生活も安定し、落ち着いてきた子ども達。所内から所外へと行動範囲を広げ、お庭の散策や散歩にも出かけるようになりました。草花やテントウムシ、ダンゴムシを見つけて嬉しそうな表情を見せています。ほかほか陽気に誘われても、さくら組も所庭に出る日が増えました。入室の際は大きい子がお部屋まで連れて行ってくれる優しい関わりも見られ、自分たちがしてもらったことを当たり前のようになっている姿に成長を感じています。

「だいすきかわらがわ」…昨年、川原川公園が散歩コースに加わり、子ども達も職員も豊かな自然に触れて楽しめました。修了したすみれ組（現在一年生）は思い出を「だいすきかわらがわ」の紙芝居と歌にして残してくれ、今年子ども達にワクワクする気持ちがあがっています。4月、進級したすみれ組が早速出かけてきました。「水筒持って行くんだよ」「交通安全守ってね」と昨年教えてもらったことをしっかり覚えていたようです。帰ってきた子ども達は事務所に来て「楽しかった」「あのおね…あのおね…」の声が止まりません。子ども達にとって川原川は特別な場所のようです。今年度も川原川公園の自然に触れることを目標に、計画的に取り組めます。テーマは、

つなげていこう川原川の遊び ～地蔵の自然とふれあい、心豊かに育つ子ども達～

子ども達にとって魅力的な川原川で四季を通じて心が動く自然体験をしていきます。季節毎に発達や年齢に合わせて遊べるよう、ひまわり組以上で年間計画を作成しました。4・5月のテーマは…
「今年もよろしく！」川原川公園に行こう！…草花や虫との出会い、驚きやさまざまな発見をしながら春から初夏の季節を感じ自然への興味関心を広げます。※散歩の日是水筒、長靴などの準備をお願いします。



川原川散策（職員）

川に入って遊ぶ場所を
下見してきました。「これ
なら子ども達も楽しめる」
と確信！楽しみです！



「何がいる！動いている！」

参観の様子



保育参観ありがとうございました

コロナ禍のため2日間での実施となりました。お忙しいところ都合をつけて参観していただきありがとうございました。お家の方に甘えなくなった子もいましたが、クラスでの姿や友達と関わる様子を見ていただけたかと思えます。心配なこと等ありましたら遠慮なく担任または事務所までお伝えください。

たんぽぽ組

「ジャンケン列車」

ちゅうりっぷ組「朝の会」



すみれ組
「ボール送りゲーム」



近隣火災を想定した避難訓練を実施します

26日（木）ひまわり組以上のクラスを対象に第一次避難場所の『市役所』まで歩いて避難し、非常時の行動について確認、指導を行います。

10. 気仙川・川原川復興かわまちづくり



三陸復興



川原川と高田松原津波復興祈念公園

R4.3.10撮影